

注目企業・商品・サービス INFORMATION

商品

PGMが、クラウド型ゴルフ場運営システムを全ゴルフ場に導入、他社への販売も検討 共栄社の無人芝刈り機開発にも協力



パシフィックゴルフマネジメント株(以下、PGM)は、クラウド型ゴルフ場運営システム「Teela(ティーラ)」を新たに開発し、昨年8月20日にPGMグループ全ゴルフ場に一斉導入した。セルフレジも開発中で20年4月までに約80%のゴルフ場に設置予定である(協力:三和コンピュータ株、株エー・エル・ピー、東芝テック株)。

Teelaはゴルフ場運営システムでは初となるレベニューマネジメント機能を装備しているため、各ゴルフ場における日々の需要予測と価格を最適化し、売上げの最大化を狙う。また、従来ゴルフ場で処理を行なっていた会員管理業務や予約管理業務などの事務処理業務を本社へ

移管することが可能となる。同社では、人手不足などゴルフ場運営における業界全体の課題解決を目指し、将来的に他社ゴルフ場への販売も検討中である。

また、**株共栄社**は、コース管理作業の省力化・技術継承を可能にする無人芝刈機を開発した。PGMは2018年4月より、同社が運営するサンヒルズカントリークラブ、新城カントリー俱乐部、三木の里カントリークラブで、デモンストレーションや走行・芝刈り作業テストなどの各種検証プログラムを実施するなど、開発に対しコース管理技術でサポートした。

この無人芝刈機は、オペレーターの刈り込み

作業データを記憶させることで、人が操作することなく高精度な刈り込みが可能となる。また、3Dカメラや各種センサを搭載し、非常時には自動停止するよう設計され、安全面にも十分配慮されている。販売開始は20年9月を予定している。

問合せ

パシフィックゴルフマネジメント株

TEL. 03-4413-8500

<http://www.pacificgolf.co.jp>

株共栄社

TEL. 0533-84-1221

<http://www.baroness.co.jp>